

令和6年度 事業所職員からの事業所評価アンケートの集計結果（公表）

公表：令和6年11月6日

事業所名：ABAスクールペッピーパッチTABATA

職員数：6

回収数：6

回収率：100%

		設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	ご意見(アンケートより) ○「はい」のご意見 ●「いいえ」のご意見 △「どちらとも…」のご意見 ▲「わからない」のご意見	ご意見ご質問への回答 工夫している点・改善目標
環境・ 体制整備 について	1	子どもの活動のスペースは十分に確保されているか	83%	17%	0%	0%	○満員時は少々きつく感じますが、皆さん工夫できている	基準通りの広さは確保できています
	2	職員の配置数は適切であるか	67%	17%	17%	0%		
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境か また事業所の設備等は障害特性に応じ、配慮が適切か	50%	0%	33%	17%		
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせているか また子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	83%	0%	17%	0%		
業務改善	5	業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	33%	17%	33%	17%		
	6	保護者向け評価等を活用するなどして保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	100%	0%	0%	0%		
	7	評価の結果を踏まえ、事業所の自己評価を行うとともに、評価及び改善内容を公開しているか	50%	0%	0%	50%		
	8	第三者外部評価を行って業務改善につなげているか	0%	33%	0%	67%		
	9	職員の資質向上の研修を行っているか	83%	0%	17%	0%		

適切な支援の提供	10	子どもと保護者のニーズ・課題を客観的に分析したうえで児童発達支援計画を作成しているか	83%	0%	17%	0%		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	67%	0%	0%	33%		
	12	児童発達支援計画はガイドラインの示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	83%	0%	17%	0%		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	67%	17%	0%	17%		事業所の方針として、プログラムはコンサルタントが作成していくことになっています
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	0%		日々のセッションはセラピストがコンサルタントと相談しながら、工夫して行っています
	16	子どもの状況に応じて個別と集団を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	0%	○基本的に個別療育だが、コロナ5類移行以降必要性が感じられるクラスはグループセッションを取り入れている	基本個別の療育の事業所なので、個別に特化している計画を立てています
	17	支援開始前に職員間で必ず打合せやその日の支援内容と役割分担について確認しているか	50%	33%	17%	0%		申し送りシートの書式を共有しやすいように変更しました
	18	支援終了後に職員間で打合せや支援の振り返りをし気付いた点を共有しているか	67%	17%	17%	0%		共有がスムーズにいくように令和5年度は共有シートの見直しをしました。
	19	日々の支援に関し記録をつけることを徹底し支援の検証改善につなげているか	100%	0%	0%	0%		全職員が意識をもって記録をつけることを徹底していき、コンサルタントがその記録をもとにして、支援の検証改善につなげていけるようにしていきたいと思います
20	モニタリングを行い児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	0%			

関係機関や保護者との連携	21	相談他所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	83%	0%	0%	17%		サービス担当者会議がある場合は、管理者が参画しております	
	22	母子保健・子育て支援等関係機関と連携した支援を行っているか	33%	0%	0%	67%			
	23	該当せず	*****						
	24	該当せず	*****						
	25	移行支援として保育所・認定こども園・幼稚園・特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容の情報共有、相互理解を図っているか	50%	0%	33%	17%		他機関の見学、情報共有も個別に対応しています	
	26	移行支援として小学校・特別支援学校との間で支援内容の情報共有、相互理解を図っているか	50%	0%	17%	33%		他機関の見学、情報共有も個別に対応しています	
	27	児童発達支援センター・事業所発達障害者支援センター等専門機関と連携し助言や研修を受けているか	50%	0%	0%	50%		東京都あるいは区主催の研修には必ず参加しております	
	28	保育所・認定こども園・幼稚園等の障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	83%	0%	17%		個別の療育機関なので、事業所として活動する機会を設ける予定は現時点ではありません	
	29	地域の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	33%	17%	0%	50%		管理者が責任をもって参加しています	
	30	日頃から子どもたちの状況を保護者と伝えあい発達状況・課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	0%			
	31	保護者対応能力向上を図る観点から保護者に対してペアレントトレーニング等支援を行っているか	100%	0%	0%	0%			
32	該当せず	*****							

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインに基づき作成された児童発達支援計画を示しながら支援内容の説明を行い保護者から同意を得ているか	100%	0%	0%	0%		
	34	保護者からの子育ての悩み等の相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	0%		相談があれば、セラピストを通してコンサルタントへ報告し、対応していく仕組みを作りましたまた、申込制の相談支援もあります
	35	父母の会活動を支援したり、保護者を会を開催する等保護者同士の連携を支援しているか	17%	67%	0%	17%		保護者同士の連携を支援することは、現在はしていません
	36	相談申し入れの際迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%		今後、現状より迅速かつ適切に対応できる仕組みをさらに整えていきたいと考えています
	37	会報等発行し活動概要・行事予定・連絡等の情報を発信しているか	17%	67%	0%	17%	〇一斉メールで連絡している	
	38	個人情報取り扱いは十分注意しているか	100%	0%	0%	0%		
	39	障害児とそ保護者に意思の疎通・情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	0%		
	40	該当せず	*****					
非常時用の対応	41	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	83%	0%	17%	0%		職員には研修で周知徹底し、保護者には契約時に周知しています
	42	非常災害時に備え避難・救出その他必要な訓練をいっているか	67%	17%	17%	0%		年に一回は常勤職員で訓練をしていますが、訓練後に非常勤職員、保護者に向けて周知徹底していきたいと思えます
	43	事前に服薬・予防接種・てんかん発作等子どもの状況を理解しているか	100%	0%	0%	0%		服薬、予防接種については申し込みの際に保護者からききとっています てんかん発作のあるお子さんについては、保護者にさらに詳しく状況をききとり、担当に周知するようにしています

非常時の対応	44	食物アレルギーのある子に対しきちんとした対応がされているか	100%	0%	0%	0%		全職員が把握できるよう、保護者様へききとりをし、個別ファイルにアレルギーの有無、詳細を明記しています
	45	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	0%		
	46	虐待防止のため社員研修等の機会を確保しているか	100%	0%	0%	0%		
	47	やむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもと保護者に事前に説明し了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	83%	0%	0%	17%	▲この状況になったことがないです	スクールの特性上、身体拘束は行わない、ありえないことです